

私が理事に就任したら以下のことを重点的に進めます。

現在の JARL は様々な問題を抱えており早急に立て直しを求められています。大きな問題は財政です。このままでは会費の値上げが必然となり、高齢化社会を迎えている現在何としても会費の値上げは認められません。むしろ会費の値下げを検討すべきです。

そして今、会員が減少の傾向にあるのでこれに歯止めをかけるためにアマチュア無線をやっている人たちに向けて魅力的な方策が必要です。

方策を考えるときに無線家も様々な人がいて、技術的な興味で無線をやっている人、国内交信が好きな人、DX が好きな人、アワードが好きな人、CW が好きな人等多様です。JARL としてはそれらの人向けに JARL に入っていると得になる新たな話題の提供（例：JARL がサービス券を会員に配布することでリグ等が市販より安く購入出来る等）を行えば、入会が増えると考えます。

38万局の無線局のなかでおよそ6万局の JARL 会員を10万局に増やす方策を考えたいと思います。

また**財政黒字を目指すためにまず経費の切りつめ**がどの程度可能かを検討します。これらを行うための**財政再建委員会**を早急に立ち上げます。外部の有識者をいれて話し合いましょう。今の QSL ビューローの在り方やビューローの合理化を出来ないか島根で良いのか？

JARL の事務所が今のままで良いのか？**年間の賃料の見直し**も課題です。

赤字財政下で賞与を払うことに対して問題はないので？事務局そのものの活動を更に経費削減できないか？等検討すべき課題は多くあります。

さらに総務省との関係においてもっと良い関係を構築し、そこにビジネスが生まれないか？会費収入が厳しいのであれば一般的に**収入を得られるビジネス**を始められないのか？

など財政の健全化、黒字化に向けて真剣に議論したいところです。

私は理事になってこのような話題を具現化させるために全力で行いますので宜しくお願いします。

JH1XUP 前田吉実